

野田ソフトウェア工房

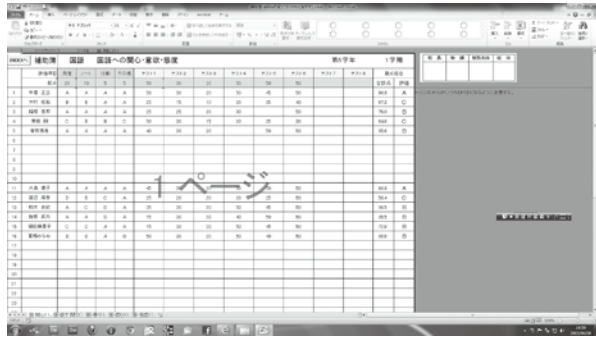
学校向けシステムに注力

元教頭で校内業務を熟知



野田ソフトウェア工房(尾道市美ノ郷町三成五四一)サンパティーク二〇二、野田伸治社長)は、学校向けを中心とした低価格のソフトウェア開発に力を入れている。教員の業務や学校運営を熟知する元教員の野田社長Ⅱ写真Ⅱが、業務改善や省力化に役立つ最適なシステムを開発。民間企業向けの応用も相談に応じる。

野田社長は教員時代、パソコンをいち早く導入してデータ集計や授業活用に役



立てたほか、学校備品管理システムや入校・退校時刻記録管理システム、教頭事務の効率化ツールなどを作成。ほかの学校にも配布して喜ばれた。現在も入退校管理システムを、同社のホームページ(<http://www.nss55.co.jp>)から無料で配布中。入校・退校する職員がパソコン画面から自分の名前を選んでクリックすると、時間を記録するとともに労務管理のデータとして蓄積

される。

元公立小教頭の野田社長は教職歴三二年。退職後の昨年5月に起業した。学校向けのホームページ制作や通知表作成ソフトウェア写真下、週案・時数管理ソフトなど汎用性の高いものから、完全オーダーメイドのソフトまで幅広く受注。納品後のアフターサービスにも対応する。

市販ソフトのデータを活用して制作する学校向けのHPは納期が四週間で価格は二万五〇〇〇円から、学校向けの各種ソフトは二万円から。価格設定は労力や人件費、プログラミングの難易度を基準とせず、学校や教師が捻出できる価格にした。「元教師なので、細かい打ち合わせがなくても学校・教師側の要望が分かる

のが強みです」と野田社長。また毎週月・火曜は世羅町周辺でパソコンの個別指導教室や訪問指導を実施。ほかの曜日にも県東部での訪問指導やHP更新作業、パソコンの事務代行などを一時間当たり二〇〇〇円(出張料別途一〇〇〇円)で受け付けている。

問 5705 ☎ 0848・48・